

まごのて立派

生活豆知識
シリーズ

麦茶で熱中症対策をしよう！

「麦茶」といえば夏の代表的な飲み物ですよね。香ばしくスッキリした味わいが人気ですが、なぜ夏がいいのでしょうか。

麦茶の歴史は古い？

日本での麦茶の歴史は緑茶よりも古く、平安時代には貴族たちが、戦国時代には武将たちが好んで飲用したと言われています。江戸時代には庶民的な飲み物として愛されるようになり、現代の喫茶店のような「麦湯店」も誕生しました。明治時代にも夏の夕方には「むぎゅ」と書かれた行燈が並んだなど、家庭の飲み物としても親しまれています。また、大麦の収穫は夏であることから、新麦を炒めてつくるお茶を楽しむ意味で麦茶が夏の飲み物となつたそうです。



ます。
といえ
ます。

優れている
場の飲み物として非常に
が豊富に含まれております。
ります。乳児や妊婦さん
なども安心して飲める夏
の麦茶ゼリーにしてさっぱり
OK) (レモンでも

体温を下げる効果があり
ます。乳児や妊婦さん
なども安心して飲める夏
の麦茶ゼリーにしてさっぱり
OK) (レモンでも

元気に過ごしましょう！
この夏は麦茶を飲んで
麦茶ゼリーは砂糖とゼラチンを麦茶に混ぜて、冷やして固めたら完成！簡単にできるのでさっぱりとしたデザートに。牛乳をかけても美味しくいただけます。

はちみつ梅干し麦茶にして
疲れ回復効果もプラス
清潔なビンに梅干しを入れ、
梅干しがかかるくらいはちみ
つを注ぎ入れます。2~3日
漬けたものを麦茶に加えたら
完成です。梅干しには塩分、ミ
ネラル、疲れ回復に効果のあ
るクエン酸が含まれているの
で、熱中症予防に加えて疲労
回復効果も期待できます！

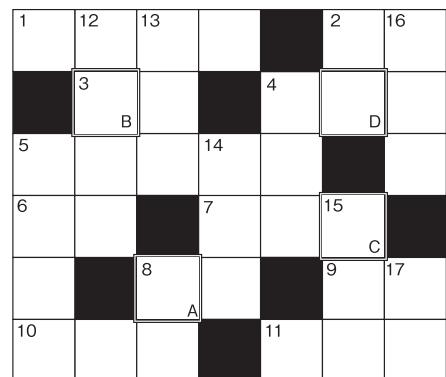


由来と制定の経緯
冷やし中華の日は1995年に愛好家たちによって制定されました。その理由には、これらが訪れるこの時期に夏の麺料理を代表する冷やし中華をアピールして消費者に興味を持つてもらいたいという意味が込められています。ではなぜ7月7日なのか。それは二十四節気と関係しています。二十四節気とは春夏秋冬の四節氣とされています。二十

四季よりもさらに細かく1年を24の季節に区分したものです。身近なものだと春分・夏至・秋分・冬至があり、7月7日頃は小暑に当てはります。梅雨が明けて暑さが本格的になるこの時期にまさにぴったりですね。

夏のクロスワードパズル

右のカギをヒントに、つぎのマスに「ひらがな」をうめて、A~Dができるワードを答えよう！



A.
B.
C.
D.

を巻いてチーム一致団結！

《タテのカギ》

- 絶滅の○○に直面している生物はたくさん存在します！
- 夏の風物詩といえば?○○割り
- 地球の表面積の約70%を占めています！
- 英語ではtomb。ヒントは埋葬する場所。
- 道や庭先などに水を撒くこと。
- 大相撲に参加する選手の総称。
- 熱帯アジア原産の黄色くて長い果物といえば？
- 閉店○○に滑り込んで、ケーキを買った。
- 見分けをつけるための手段、「○○○をつける」
- 砂浜の沖合から陸上に引き上げ魚を捕獲する方法を「地引○○漁」といいますね。

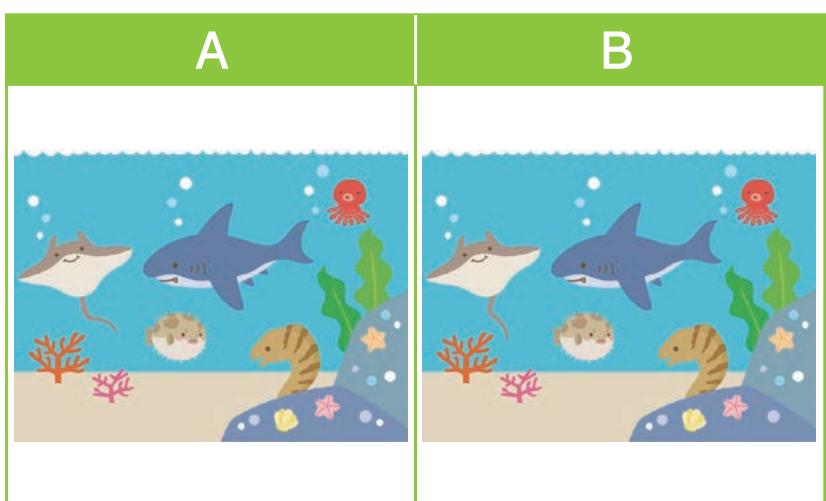
《ヨコのカギ》

- 家の軒下に吊り下げる風に揺れて音色が響く物。
- 陸地が川や海、湖などの水に接した場所。
- 自分のことをよく知っている友人のことを○○朋友といいます。
- 日本語では技能。努力して得た力のことをいいます。
- 物語を紙をスライドさせながら語ります。子どもたちに向かって読み聞かせの一つ。
- 静岡県の有名な温泉スポット「○○温泉」。
- と協力して大きな目標を達成しました！
- 夏の○○といえばひまわりです！
- スピードを出すために○○を上げた。
- 漢字で「海豚」と書く哺乳類の動物の名称。
- 敵に○○○を握られた。

3つのまちがい探し

下のA, B 2枚の絵は、よく見ると3ヵ所ちがうところがあります。どこが違うのでしょうか？

(注) A,Bの記号や、色の濃淡の違いはカウントしません。



※ 解答は匠技建HP「新着情報」に掲載しています。

「パッシブデザイン住宅」という言葉を耳にしたことはありますか?

聞いたことはあるがどのような住宅なのか分からぬといふ方が多いかと思います。
今回は、そんな「パッシブデザイン」について紹介していきます。

パッシブデザイン住宅とは?

パッシブデザインとはエアコンなどの機械が作り出す暖かさや涼しさではなく、「自然エネルギー」によって、居心地のよさを作り出していくこうという考え方のことです。

「パッシブ」には、受動的といった意味合いがあり、設計計画においては自然環境を受け入れ、そのエネルギーを最大限に活用することを表現しています。反対語は「アクティブ(能動的)」で、例えばエアコンや太陽光パネルなどの先進技術を利用してエネルギーの最適化を図ることをいいます。



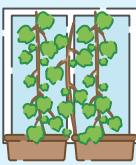
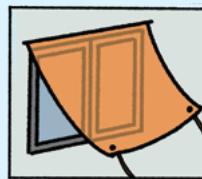
自然環境を受け入れるとは?

住宅は常に様々な自然環境にさらされています。その中でも太陽の熱、光、自然風は上手に利用することで様々な恩恵を受けることができます。

例えば

- ・夏は太陽の熱を庇やシェードを利用して遮り、冬は取り込んで利用する
- ・太陽の光で効率よく建物内を照らして室内照明とする
- ・建物内外の温度差を利用した自然換気

このように自然のエネルギーを利用してすることで室内の温度変化を緩やかにし、電気や化石燃料の消費を抑え、省エネに繋げていくことができます。



断熱性能も大切

パッシブデザイン住宅を建てる重要なポイントは、建物の断熱性と気密性をいかにしてバランス良く取り入れるかです。

断熱性を高めるには、建築時に建物の壁や屋根などに断熱材を使用する方法が一般的です。また、高度な建築技術で建物の隙間を減らし、気密性を高めて隙間風による熱損失を防ぎます。高気密・高断熱化を実現すれば建物全体を一定の温度に保持できるため、自然エネルギーをより効率的に活用することができます。



ここに注意!

パッシブデザイン住宅を建てる場合、敷地周辺環境・間取りの制限や事前の計画期間の長さ、建築時の初期コストが高いなど、住み始めてからのランニングコストは低いものの、建築時の初期コストは非対応住宅に比べると高価になる可能性があります。



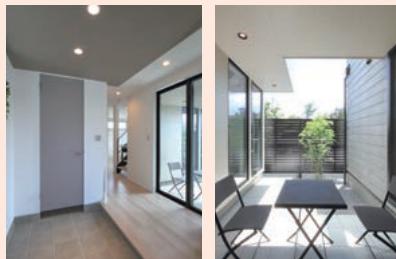
パッシブデザインのメリットは、省エネルギーによって生活コストを削減させながら自然エネルギーの恩恵によって快適に暮らされることです。自然を感じながら長く快適に住み続けられるパッシブデザイン住宅は、地球環境にやさしい住宅と言えるでしょう。

～匠技建ニュース～

新モデルハウスがOPENしました!

コンセプトは「ギャラリーがある生活」

立川市西砂町モデルハウス



1階にはギャラリーの他にガレージ・テラス。2階にはダイニング・キッチンとリビング、そして広々バルコニー。見どころ盛り沢山なモデルハウスはブログやインスタグラムで配信しております!
ご興味がある方はぜひご来場ください。お待ちしております!



夏前にやっておきたい「除湿対策」

梅雨時期は思ったように掃除がはかどらないものですね。本格的な夏を迎える前に、お部屋の中をスッキリと整えておきましょう。

まずは、キッチン・浴室・洗面所・トイレなど湿気のこもりやすい場所は意識的に換気をしましょう。換気をする時は、窓やドアを2カ所以上開けて空気の通り道を作つてあげることが大切です。また、雨の日は外よりも室内の方が湿度が高くなっていることがあります。外の湿気が室内に入ってこないようにと換気をしないのは逆効果です。雨の日でも換気をするようにしましょう。



ここで推奨したいのが、クローゼット・押入れ・玄関収納・納戸の中身を改めて見直すことです。不用品があれば処分したり、リサイクルに出す物を厳選すれば、その後の風通しも良くなります。棚板などは水に浸して固く絞った雑巾で丁寧に拭き掃除を。水気が残らないように乾拭きをして仕上げましょう。拭き掃除後は、充分に乾燥させるためにも風通しをすることを忘れずに。また、湿気が溜まりやすいスペースには専用の除湿剤などで対策をしておくこともいいでしょう。



除湿方法として、扇風機やサーキュレーターを上に向けて回すことで効率よく換気することができます。湿気が溜まりやすいスペースには除湿剤や重曹を置いておくのもおすすめです。その他にも除湿器を活用する、あるいは調湿材として使われるタイル商品をお部屋のアクセントデザインとして使用するのもアイデアですね。



夏前は雨の日が多くなりますが、お手入れをしてすっきりとした気持ちで夏を迎えましょう。

株式会社 匠技建

匠技建

検索



まずは、
資料請求から!

<https://www.takumigiken.com>

〒190-0002 東京都立川市幸町2-43-7 TEL : 042-534-1171 FAX : 042-534-5394

匠技建お客様窓口

フリーダイヤル

0120 045-171

mail : info@takumigiken.com